



立西巻き

尼崎市立立花西小学校
校長 笠井美香
2025. 11. 18 (火)
No.41

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

お芋でかんぱ〜い!! ~コミュニティスクール~

4月、雑草だらけの立西農園。そこから、6か月。リヤカー2台満杯に育ったサツマイモ。

「かんぱ〜い!!」紙コップからあふれんばかりのゆでサツマイモ。

「おいし〜い!」「最高!」「おかわり!」2年生の笑顔もあふれています。



農園ボランティアのびのびの皆さんにお手伝いしてもらいながら育てたサツマイモ。授業補助ボランティアフレフレの皆さんにお手伝いしてもらいながらお料理したサツマイモ。

芋は芋でも、尼崎の伝統野菜「あまいも」と「たののさといも」も地域の先生に教えていただいて育てました。

ボランティアの皆さんからは、子ども達がとてもいい顔をしていることや子ども達の感想やお礼の言葉から成長を感じていただきました。

学校と地域ボランティアの皆さん、保護者の皆さんが輪になって、子ども達の学びを支え、学校が好き、南武庫之荘が好きな子どもを育てる。今後の地域活性化の礎ともなるコミュニティスクールとしての動きが少しずつ軌道にのりはじめたように思います。来年は、60才となる立花西小学校。地域に愛され、地域に貢献できる学校として、これからも成長し続けます。立花西小学校運営協議会(コミュニティスクール)は、ボランティアをひき続き、募集しています。

- ★ チーム「見守り隊」(登校見守り)
- ★ チーム「よもよも」(図書)
- ★ チーム「のびのび」(農園)
- ★ チーム「ぴかぴか」(清掃)
- ★ チーム「フレフレ」(授業支援)

詳細は、学校までおたずねください。

がんばれ〜!

小春日和。運動場から「がんばれ〜!」の声が響き渡ります。応援の力って、すばらしいです。みんなに応援され、できなかったはずのさかあがりことができました。まわった瞬間、3年生のみんなは、まるで自分のことのように大喜び。かけよって、大きな拍手で囲みます。



成長曲線は、ある日、急にぐんと上昇します。それは、本人の努力と応援や励ましがあわさった時に、驚く成長を遂げるのかもしれませんが。

青く高い空に、穏やかな秋の日差しが子ども達のあたたかな応援の声をやさしく包んでいた5時間目でした。



できることを
できる時に
できる人で♡